

東山温泉 / 東山温泉の歴史と風情

東山温泉は、この地域で最高の温泉郷のひとつと考えられています。伝説によると、1300 年以上前に僧侶の行基（668 ～ 749）が村を設立し、地元の武士の隠れ場所として人気があったようです。現在、村の旅館、ホテル、レストラン、土産物店が湯川沿いの風光明媚な溪谷に立ち並び、旅行者は、長閑な自然を満喫でき、また会津若松の中心部へのアクセスも良好です。時間が許せば、近くに規模は小さくても魅力的な滝がいくつかあるので、是非散策をしてみてください。東山温泉は会津若松駅から車で 10 分、バスで 20 分程度の距離にあります。

東山温泉にはさまざまな宿泊施設があり、訪れる人は自分のニーズに合わせて最適な場所と宿泊施設を選ぶことができます。旅館（伝統的な旅館）は、一般的に宿泊客の夕食と朝食の両方を提供しますが、ホテルは食事をスケジュールにより柔軟に対応する傾向があります。これらの違いはさておき、村のすべての温泉宿泊施設では、新鮮な季節の料理とリラックスできる温浴を体験できます。また、その多くは日帰りの訪問者も歓迎しています。

温泉では、誰もが湯に入る前に全身を洗い、すすぐことが求められます。衣類や水着での入浴はご遠慮いただいております。タトゥーのある方は入店をお断りする温泉もありますので、事前に確認しておきましょう。場合によっては、小さなタトゥーは絆創膏等で覆ってから入るか、貸切風呂を予約できる場合があります。